

取り組み状況(中間評価)

課題	主な内容	中間評価
保育・教育の充実(学校保健との連携)	学齢期・思春期のこころと体の健康づくり 「健康管理と生活習慣指導」「喫煙・飲酒・薬物対策」など	・「健康管理と生活習慣指導」については各校、または中学校ブロックで開催されている学校保健委員会で「生活習慣(運動・食育・睡眠)」等をテーマとし、実態把握や研修を開催しています。また学校保健委員会で話し合われたことや研修内容を保健だより等に掲載している学校もあり、家庭と連携した取り組みが進んでいます。 ・「喫煙・飲酒対策」については小学校 6 年生「保健」や中学校「保健体育」で学習し、自らの生活習慣の課題等を考える機会になっています。 ・「薬物対策」については薬物乱用防止教室として全中学校、一部の小学校で実施しており、専門的な知識を持つ外部講師等の活用も進んでいます。
安心して出産・子育てができる環境づくり	妊婦やその家族への支援 「家族の育児参加を促すための支援」「妊婦健康診査費用の助成」など 不妊への支援 「特定不妊治療費の助成」など	・「家族の育児参加を促すための支援」については子育て世代包括支援センターでの母子健康手帳の交付時に、来所された方全員に助産師、保健師が面談を行い、必要な方には妊娠中から支援をしています。また第 1 子には父子健康手帳を交付し、妊娠中の生活での注意点や出産時のサポートについて伝えており、必要な支援につなぐ体制ができてきています。 ・「妊婦健康診査費用の助成」については基本健診 14 回分、超音波検査 4 回分、血液検査 3 回分等の受診券を発行し、妊娠時期に応じた受診ができています。 ・「特定不妊治療費の助成」については、広報ひこねやホームページに掲載するとともに、医療機関にもポスターを掲示していただき、市民に周知しています。本事業の認知度も高まっており、必要な方に支援できています。
乳幼児の発達と保護者への支援	乳幼児のこころと体の発達への支援 「乳幼児健康診査の充実」 「予防接種の推進」など 保護者への支援 「精神面のフォローの充実」 「母乳育児への支援」など	・「乳幼児健康診査の充実」については乳幼児健康診査で子どもの健康状態や発育・発達、生活リズム等についての情報提供を行い、疾病の早期発見、育児支援を行っています。未受診の方については案内通知を送り、受診勧奨を行っており、必要な方に支援をする体制ができています。 ・「予防接種の推進」については乳幼児健康診査の際にも接種状況を確認し、適正な時期に受けていただけるように支援しており、乳幼児の心と体の発達への支援体制ができています。 ・「精神面のフォローの充実」と「母乳育児への支援」等については、乳児家庭全戸訪問を彦根市民生委員児童委員協議会連合会に委託し、4 ヶ月までの乳児のいる家庭に訪問する際に子育て支援に関する情報提供を行っています。また、助産師・保健師による新生児訪問では身体発育の確認、産後の育児不安など精神面のフォロー等を行っています。特に低出生体重児で生まれた赤ちゃん

		<p>ん等、細やかな支援が必要な方には地区担当の保健師が定期的に訪問し、支援を行っており、保護者への支援体制がとれています。</p>
<p>安全・安心なまちづくり</p>	<p>身近で安心できる医療 「小児救急医療体制の確保」など</p>	<p>「小児救急医療体制の確保」については日曜日・祝日に彦根休日急病診療所を開設しています。また、滋賀県で夜間・休日に子どもの急な症状で迷った時に相談できる「小児救急電話相談」を開設されています。緊急時、適切な受診ができるように、この電話相談については「医療のかかり方」チラシや「子育てガイドブック」、乳幼児健康診査等でもチラシを配布し、周知しています。</p>